

会長  
あいさつ

2p

学校長  
あいさつ

3p

幹事会

4p

飛翔会主催  
講演会の開催

4～6p



令和6年度号

令和6年12月

文化学園大学保育専門学校

# 飛翔会だより

文化学園大学保育専門学校飛翔会事務局

E-mail : [hishokai@gakuen-nagano.ac.jp](mailto:hishokai@gakuen-nagano.ac.jp)

TEL026-227-2090 FAX026-224-2200

つぐみ祭  
(文化祭)

7p

学校生活  
の近況報告

8・9p

つぶやき

10p

事務局より  
お知らせ

10p



## 会長あいさつ



飛翔会 会長  
中島 智子



飛翔会会員の皆様方、お変わりございませんか。社会やご家庭において日々奮闘し、ご活躍のことと存じます。

さて、私が飛翔会会長として活動を始めてから8年が経とうとしています。この間には、コロナ禍があり人と会うことすらできない時期がありました。飛翔会創立五十周年記念事業をはじめ、飛翔会だよりの発行、講演会や講習会等、様々な活動をしてまいりました。それらの活動を成し遂げることができたのは、幹事さんのもとより、同窓生の皆様をはじめ専門学校の教職員の皆様の温かいご支援、ご協力があつたからこそと思っています。改めて感謝申し上げます。

しかし、今までの活動を思い返してみると、その活動をこなしていくことだけで精いっぱいだったなあ、と感じることが多くなりました。そこで一度振り返る時間を持ち、余裕をもって活動に取り組みたいと思うようになりました。

今後は、飛翔会では“何をやるか”ではなく、“会員さんから何を求められているのか”を考えてみる必要があると感じています。そもそも飛翔会の目的とは「会員相互の親睦と教養の向上に努める」という文言が会則に記されています。保育科1期生の方々がご苦勞されたであろうことに思いを馳せながら、飛翔会にもっと関心をもってもらうにはどうするか、親

睦の輪を広げるにはどうするか、教養を向上させるには何が必要か。現在、執行部や幹事さんたちから頂いた意見をもとに、今までとは違った視点から活動について検討中です。

母校も本年度から男子学生が保育者に成るべく学んでいます。不思議なことに、初めての状況であるにもかかわらず、少しも違和感なく今までもそうであったような印象を受けます。

飛翔会も少しずつ新時代に即した新化ができるよう努力していきたいと思っています。そのためには、一般の会員さんからも忌憚のない意見を頂戴できると嬉しいです。多くの方に参加していただける飛翔会を皆で作っていきましょう。



文化学園長野高等学校華道部 6月

## 学校長あいさつ



学校長  
守 秀 子



飛翔会会員の皆様、いつもあたたかいご支援をいただきましてありがとうございます。おかげさまで、学生、職員ともに充実した日々を送っています。

今年度から男子学生が加わり、学校には新しい風が吹いています。皆さんとても爽やかかつ勤勉で、2年後には本校最初の男性保育者として立派に巣立っていく姿が、今から待ち遠しく、楽しみでなりません。また、3名の社会人経験者も入学し、若い学生たちに素晴らしい姿を見せてくれています。スーツ登校の縛りをなくして3年目に入り、学生たちは思い思いの服装で登校してきますが、皆さん節度ある保育科の学生らしい装いで勉学に励んでおり、学校の雰囲気はたいへん明るく爽やかです。

さて、開校して今年で57年目となる本校ですが、昨年度は、学校法人文化長野学園としてのスタートから数えて、40周年を迎えました。12月1日には、鳥海和美学園理事長のもと、記念式典や記念演奏会、記念祝賀会が開催され、中学・高等学校とともに、本学園の輝く姿を地域に発信することができました。鳥海理事長が学園のモットーとして掲げられた「ウルトレイア～より高みを目指して～」を反映した教育の実現に向け、改めて学園が一丸となって頑張っていく決意を固める素晴らしい契機にもなりました。

これからも、教職員一同、現場から求められる人材の育成に、さらなる力を注いでまいります。会員の皆様にも、引き続きお力添えを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、皆様のますますのご健勝とご活躍を、心よりお祈り申し上げます。



文化学園長野高等学校華道部 9月

## 令和6年度幹事会 7月20日(土)

令和6年度幹事会を行いました。内容については下記のとおりです。

- ① 令和6年度事業内容の確認
- ② 幹事の仕事内容・任期について
- ③ 令和6年度予算の確認
- ④ 飛翔会だよりの発行について



文化学園長野高等学校華道部  
9月2回目

## 飛翔会主催 講演会の開催 7月20日(土)

幹事会同日、講演会を開催しました。

講師： 元SBC信越放送アナウンサー 久保正彰氏  
現在フリーアナウンサー

演題： 「放送現場と日本語」

充実した時間を持てた、と多くの参加者から感想をお寄せいただきました。





とても貴重な幸せな時間をいただき、ありがとうございました。TVやラジオを通してお聴きしていた久保さんのお声を今日は生で、そのお声とそしてお人柄に触れられ、お話もあっという間の楽しいひとときでした。

久保さんが若いころラジオから聴く世界をご自分のなかで想像を膨らませていらっしゃったというお話がとても印象的でした。日頃見聞きすることを、自分の中で想像を膨らませていくことを大切にしてみたいと感じました。

時代と共にゆれている日本語、毎日話さない日も読まない日も、聴かない日ありません。大切にしていけるようになりたいと思わせていただけるお話でした。ありがとうございました。

「ザ・ベストテン」は、自分が一番見た番組。裏側がわかり楽しかったです。

早口言葉、日本語の使い方、勉強になりました。

身近なような遠い世界のような、普段聞くことが出来ない話が聞けて良かったです。

当時から鮮明によみがえって来るような楽しいお話しをありがとうございました。

昔から親しく聞いていた久保さんにお会い出来て嬉しかったです。大和言葉に興味を持ちました。ありがとうございました。



ZOOMでの研修や講演会を聞く機会が多い中、生の講演会はその方の人柄が伝わり、とても良い時間でした。

「言葉」は人とのコミュニケーションをとる中で、とても大切なことです。時代とともに言葉の意味やとり方も変化していくとの事。

大和言葉を大事に・・・言葉の意味、使い方を意識して、保育現場でも気を付けていきたいと思いました。正しい日本語を改めて考え直す機会となりました。

テレビ業界、芸能界、ニュース、事件・・・日々関心ある現場の話をお聞きして興味深く聞くことができ、楽しかったです。

久保様の生き方を知り、人との関係性、言葉、日本語をとても大切にこれからも生活していきたいと思いました。

SBCでの思い出話、裏話良かったです。言葉遣いの勉強になりました。

日本語は難しい。大和言葉はなくしたくない、今の私たちから教えないと。

(保育科10期生 高橋)

SBCの久保アナウンサー、懐かしかったです。(私も久保さんと出身地が同じです)

アナウンサーは、ことばがきれいですね。美しい日本語が使える日本人でありたいです。

～大和言葉～ ぜひ自分のものにして、美しく使えるようになりたいです。

(保育科10期生 岡澤)

いい声でした。

テレビ局での当時の話が聞けて楽しかったです。言葉遣いの難しさ、「～させていただく」→誰かの許可を得ているのか！（例文：結婚させていただきました。または、今日は休ませていただいております。等）間違った使い方に気づくことができ、勉強になりました。

(保育科36期生 小山)

普段あまり触れることのない、放送現場の裏側を知ることが出来た。

普段使っている日本語の使い方について、改めて考えさせられました。

大和言葉のような美しい日本語の使い方を意識していきたいです。

(保育科 横尾)



日本語は時代とともに変わってきているということがわかる。

日々、多くの人たちに使われている言葉、紙の文化から、インターネットの社会に進んでいる。

大和言葉を忘れずに使っていきたいものだと思う。

貴重なアナウンサーの方のお話を聴くことができて良かったです。

時代と共に変わりゆく言葉を知ることができました。

日本に伝わる大和言葉、大事にしたいと思いました。ありがとうございました。

話を聞くことができ、楽しい時間がもてました。ありがとうございます。

あたり前に使っている日本語も意外と間違えていることにびっくりでした。また、今は、孫などをみていると調べ物をする時にパソコンやスマートホンになりつつあり、辞典を広げる姿がほとんど見られない状態で、いいのかなと感じるのは私の時代遅れなのかなと思います。

テーマに沿ってじっくり話を聴く講演会は久しぶりでした。

最近聞く若者言葉は、耳障りなこともあるけれど、良い悪いではなく“ゆれている”のだと聞きました。そう捉えると現在の言葉も“ゆれながら”次世代には変化しているのかもしれない、面白いかもと思えるようになりました。

また、大和言葉の美しさにも触れることが出来、日本人の感性は素晴らしいと感じました。

久保さんの耳慣れた声と聴き慣れない言葉遣いに、あっという間に時間がたってしまいました。



## 第57回 つぐみ祭 (文化祭) 9月7日(土)

### テーマ 「パワー全開! ~笑顔届ける一人ひとりの思い~」

満面の笑顔が見られるようにと計画されたブースでは、学生たちが工夫をこらし、来校された子供たちを大いに楽しませていました。また、来客数も例年以上に多くたいへん混雑した時間帯もあったと伺いました。多くの地域の方々に足を運んで頂き、大変嬉しく思います。

今年の春卒業された方々にもお会いすることが出来、懐かしく言葉を交わしました。

毎年つぐみ祭では楽しませて頂いておりますが、後輩の学生たち一人ひとりの対応も素晴らしく、頑張っている姿に感動しました。学生たちの全開のパワー、確かに受け取りました! (中島)





## 学校生活の近況報告

専任講師 宮原 千秋

飛翔会の皆様には平素より母校をご支援いただき誠にありがとうございます。

学校からの近況報告として、今年度は、本校の模擬保育室で開催している「あそびの広場」についてご紹介いたします。

すみれ会館の3階に模擬保育室が新設され3年が経ちました。飛翔会の皆様にはたくさんの寄付をしていただきありがとうございます。模擬保育室も充実し「あそびの広場」も3年で21回行うことができました。今年6月には、幼児用のトイレ、おむつ替えシートが新設され、親子のニーズにあわせた施設が整い、さらに充実してまいりました。

「あそびの広場」は、本学生である未来の保育者の学びの場として、地域の子育て支援の場として、

以上2点の相互活用を目的とし、模擬保育室を開放して開催している催し物です。対象者は、未就園児とその保護者です。

初年度は、卒業研究の一環で、未来の保育者の学びに賛同していただける方を募り、学生の研究をメインとして開催していた「あそびの広場」（※前年度飛翔会だよりの通り）ですが、昨年度は卒業研究に加え、未就園児の親子を対象にした制作遊びや英語遊びなども行うことができ、地域の子育て支援として貢献することができました。学生にとっては、卒業研究の通過点である「あそびの広場」から多くの学びを得ることができましたし、さらに実習ではかかわることが少ない保護者ともかかわりを持つことができたことは、大変大きな収穫となりました。





今年度は、地域の子育て支援にもさらに力を入れ、新たに3つの試みを行いました。1つ目は、子どもの主体的な遊びや流れを妨げないように、子どもたちが自由な時間で、自由に遊べるスタイルをとる自由開放日を実施しました。予約がない

ことや、細かな時間制限がないので、その日の体調や子どもの状態に合わせて入退室ができることが、保護者の皆様に安心と気軽さを感じていただけたようです。



2つ目は、保護者がほっと一息つく「リラックスタイム」を提供しました。免許・資格がある教員と2年生が子どもと遊んでいる間、保護者の皆様には、優雅なひとときを送っていただき、今後の活力にさせていただくというコンセプトです。今後はさらに、保護者が抱えている不安や子育ての現状について、教員側も調査・研究を進めていき、学生と一緒に保護者の気持ちを共有できたら、現場での強みにかえられるのではないかと考えています。本

校が掲げている「現場に一番近い学校」として、様々な視点から保育を見つめられるよう、我々も広い視野をもち養成教育を続けてまいります。

3つ目は、本校が行うオープンキャンパスと、あそびの広場のコラボレーションを行いました。保育者志望の皆さんに、親子とのかかわりを見守っていただいたり、一緒に遊んだり、制作活動を行ったりすることで、授業のイメージや保育職について期待が高められた良い機会となりました。



**あそびの広場**  
 ◎ 対象年齢 0～3歳の乳幼児と保護者 ◎

あそびの広場とは？  
 ①本学生である未来の保育者の学びの場として  
 ②地域の子育て支援として  
 以上2点の相互活用を目的とし、本校模擬保育室を開放し開催している催し物です。

施設のご案内  
 駐車場 授乳室 おむつ替えシート 幼児用トイレ  
 ベビーベッド お風呂OK・飲食OKの 費スペース

お申込み  
 ＊予約日の前日18時またはQRコードからお申し込みください。  
 ＊施設代として1家族100円いただきます(9/7(土)は無料です)

**開催日**

8/25(日) 保護者を対象とした 文化圏の学生が参加 無料学生による保育実 践！	9/7(土) 10:00～15:00 特別企画を控えています。お 急なお申し込み・キャンセルが お断りです！(要予約)小学生 の皆さんも参加してください！	9/26(木) 9:30～12:00 模擬保育室で開催してい ます。お子様のタイムイン が無料で参加できます。
10/3(木) 10/10(木) 9:30～12:00 活動→10:00～10:30 学生と一緒に活動を楽しみましょう！	11/21(木) 11/28(木) 9:30～12:00 学生と楽しく遊びましょう！ そのほか、お母さんたちにも お話を、おしゃべりラッ クスタイムにしませんか！	

文化学園大学保育専門学校 | 長野市上千田141 | 026-227-2090

今度も未来の保育者応援所として、卒業生の皆様から応援いただけると幸いです。

卒業生以外のお子様も対象としておりますので、皆様お誘い合わせの上、是非「あそびの広場」に足をお運びください。心よりお待ちしております。

## つぶやき

飛翔会副会長 小林 夏代

飛翔会員の皆様、お元気で活躍されている事と思います。本年度も充実した活動になるよう皆様のお力添えをお願い致します。

ここで、児童福祉週間における標語入選作で一人の児童が詠んだ一句を紹介します。

『のばそうよ 差し伸べる手と 未来の芽』

この標語から何を連想しますか？私的には、子供を巡る現実には課題が多く、家庭や教育現場だけで解決するのは困難なほど実態は複雑化しているように思います。子供は誰もがかけがえのない使命と可能性を秘めて生まれてきた『人類の後継者』と言えるのではないのでしょうか。子供に関わる様々な分野で献身する人々が横断的につながり、協働できているか確認することも『子供まん中』の理念を目指す大人側にとって、大事なことだと感じます。

## ホームページにて学校の案内・様子などご覧いただけます

## 文化学園大学保育専門学校

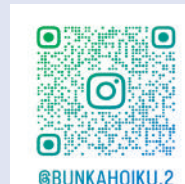
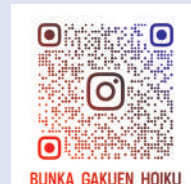
<https://bga.gakuen-nagano.ac.jp>

- ★ 学校紹介
- ★ 教職員一覧・担当科目
- ★ 研究紀要
- ★ オープンキャンパス・入試情報
- ★ NEWS・ブログ
- ★ 同窓会のページ  
など



学校ホームページ

公式Instagram



## 令和6年度 飛翔会総会について

### 飛翔会総会開催

【日時：場所】

令和6年12月14日(土) 午後13時～  
文化学園大学保育専門学校 すみれ会館

第1号議案	令和6年度	事業報告	
第2号議案	令和6年度	決算報告	監査報告
第3号議案	令和7年度	事業計画	
第4号議案	令和7年度	予算案	

## 事務局からのお願い

お名前、住所等連絡先の変更がございましたら是非下記事務局までご連絡をお願いいたします。  
(ホームページからでもできます)

## 文化学園大学保育専門学校 飛翔会事務局

E-mail : [hishokai@gakuen-nagano.ac.jp](mailto:hishokai@gakuen-nagano.ac.jp)  
TEL026-227-2090 FAX026-224-2200